

子ども発達学科教授 古川 美枝子

1. 研究活動

保育者養成における音楽教育 - 音楽性豊かなピアノ表現 -	2011. 5	「日本保育学会」第 64 回 大会 玉川大学	保育者の持つ音楽的な表現を聴いて子どもたちは音楽活動を行う。そのため、ピアノ指導において音楽性豊かな表現力を養うための方法を考察した。
----------------------------------	---------	------------------------------	---

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

授業科目 ピアノ実習 I	
◆前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
「ピアノ実習 I」の授業において、大学に入学して始めて学習する学生の教材を用意する。特に左手の和音や分散和音での指使いの定着が、右手をスムーズに使うために必要と考えられる。そのため の学習教材を作成し指導した。	主要三和音 (C: G: F:) の音構成と指使い一覧表の作成。「聖者の行進」「ちょうちょう」「ミツバチのマーチ」の楽曲を使った和音伴奏と分散和音伴奏の教材作成。

授業科目	
◆前期 □後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
「音楽」の授業において、音楽理論の授業内容の中で、学習した内容を表現する方法とした。①リズムと拍子 ②調性 ③総合的な領域で行った。	①リズムと拍子においては身体表現に結びつける資料を作成した。②調性においては転調によって表現する資料を作成した。③総合では旋律と和音の楽譜を書き、オルゴールの台紙を作り表現する資料を作成した。

3. 学会等および社会における主な活動

日本音楽療法学会東海支部役員	2011. 4～2012. 3	学会支部の運営
北名古屋市長母子通園施設ひまわり園(療育保育)	2011. 4～2012. 3	ひまわり園で療育保育の一環として「音楽療育プログラム」を保育士と共に実施した。母子療育では年間12回、子ども単独療育では年間2回行った。
北名古屋市長保育士全体研修会講師	2011. 11. 14	「楽器遊びの楽しさを知る・楽器遊びの指導法について」のテーマで行った。保育指針が示す内容の講義と、リズム楽器の使用についての説明とワークショップを行った。
春日井市子育て支援講座講師	2012. 2. 2	春日井市が実施する子育て支援事業で開催した講座で、未就園児の親子を対象に、「親子のリズム遊び」をテーマにした実践活動を行い、子育ての楽しみ方を紹介した。